【産学連携Vol.3】

ヴェクソンインターナショナル株式会社×株式会社FOOTAGE×金城学院大学

「訪問看護eラーニング」の開発と評価に関する共同研究

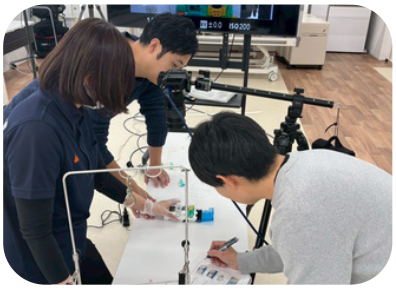


訪問看護師の技術向上を目指し、産学連携によるeラーニングを開発

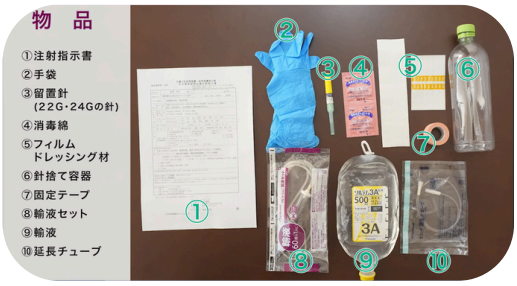
在宅医療の需要が急速に高まる中、訪問看護師には高度な技術が求められています。しかし、小規模な事業所や単独型の訪問看護ステーションでは、教育体制の構築や研修機会の確保が大きな課題となっています。本学はヴェクソンインターナショナル株式会社および株式会社FOOTAGEと連携し、eラーニング教材「S-QUE 訪問看護eラーニング（看護技術研修L 在宅編）」を制作しました。

この教材は手順書に基づいた動画形式で、緊急時の判断や一時救命措置（BLS）、点滴の滴下計算や静脈路の確保など、在宅現場で不可欠な技術を網羅しています。2026年現在、コンテンツは順次公開されており、新人から現任者までが事業所内で効率的に学習できる環境を整えています。

今後は、受講した看護師の技術・実践能力の変容を調査し、教育プログラムとしての有効性を評価します。本研究を通じて、学術的根拠に基づいた質の高い教育を構築し、在宅医療全体のさらなる質向上に寄与することを目指します。



実際に現場で用いられる機器を使用



実際の動画より



訪問場面を想定した撮影

研究の経緯・産学連携の意義

この研究は、以前より協力関係にあった株式会社FOOTAGEより、ヴェクソンインターナショナル株式会社が作成するeラーニング教材の監修を機に開始されました。

小規模な訪問看護ステーションでは教育環境の構築が難しく、研修のために職員を外出させることも容易ではありません。事業所内で質の高い教育を受けられるeラーニングの開発は、在宅医療を担う専門職の知識・技術不足という課題を解決し、地域医療の充実に貢献する大きな意義があります。



看護学部　看護学科

教授　飯盛 茂子

専門分野：地域・在宅看護学，高齢者看護学，教育学，社会福祉学

キーワード：地域・在宅看護学、看護教育、災害看護



看護学部　看護学科

准教授　鍋島　純世

専門分野：高齢者看護学、地域看護学、教育学

キーワード：地域在宅看護学、高齢者看護学、教育評価

動画（サンプル）はこちら

スマートフォンでQRコードを読み取ってください

Vexon International

Footage

金城学院大学

【本件に関するお問い合わせ先】〒463-8521　名古屋市守山区大森二丁目1723番地　金城学院大学　研究推進・地域連携課　052-798-0180（代表）